

第6弾寄贈プロジェクト

山村幸則さんの作品を 美術館に贈りましょう

芦屋の歴史・風土・風景を体操と一緒に伝え残そう



《芦屋体操第二 芦屋公園》

ある日、芦屋川沿いにて、1本の黒松がまるで人の姿に見えました。

川下の海辺では穏やかな光の中、体操をしている方を見かけました。

長閑な環境で生育する黒松とそこに暮らす人々が重なり、

『芦屋体操第一、第二』の制作に繋がりました。

どなた
何方にも作品にご参加頂くことで親しみ、

豊かな時間が育まれてゆくことを願っています。

山村幸則

動画 限定公開中!



第6弾寄贈プロジェクト作品について

山村幸則さんの作品《芦屋体操第一》《芦屋体操第二》を美術館に贈るプロジェクトです。

今回は初めて会員(市民)から寄贈作品の提案を受け、検討を重ねた結果、第6弾の寄贈プロジェクトとして、山村幸則さんの映像作品(体操付)と写真作品を阪神間の美術館に贈るプロジェクトをスタートさせました。

山村作品の特徴は、その土地を歩き、歴史や現状を調査し「感じとる」ことから作品づくりを始めるところにあります。

《芦屋体操第一・第二》の制作に際しては、芦屋を歩き、実際に遭遇し感動した出来事から着想しました。芦屋の風景を背景に歴史を語り継ぐような作品です。作家の家族も登場し、家族愛も感じ取れる内容になっています。また、体操はいまを生きる人たちが実際に行う行為として、常に生き続けていくことにもなります。《芦屋体操第一》は芦屋市立美術博物館にて、《芦屋体操第二》はギャラリーあしやシュレにて初出。

寄贈予定の山村幸則作品

<映像作品> 《芦屋体操第一》(体操付) 2012年制作 [30分40秒]

《芦屋体操第二》(体操付) 2016年制作 [30分40秒]

<写真作品> 《芦屋体操第一》写真、手彩色 2012年制作 [10点組、各297×210mm、額付き]

《芦屋体操第二》写真、手彩色 2016年制作 [10点組、各297×210mm、額付き]

第1弾から第5弾までそれぞれ異なるプロセスをたどり寄贈を完了しています。市民参加のプロジェクトとして、今回は初めて会員(市民)からの寄贈提案作品を検討し、新規プロジェクトとして取り上げています。(カッコ内は作品寄贈年)

第1弾 藤本由紀夫《HORIZONTAL MUSIC》西宮市大谷記念美術館(2006年)

第2弾 栗田宏一《ソイル・ライブラリー/和歌山》和歌山県立近代美術館(2010年)

第3弾 伊庭靖子《untitled》3点 滋賀県立近代美術館(2011年)

第4弾 今村源《シダとなる・イタミ 2013》伊丹市立美術館(2014年)

第5弾 児玉靖枝《landscape》《深韻一水の系譜(霧雨)五》

《深韻一水の系譜(霧雨)十二》兵庫県立美術館(2017年)



芦屋体操第一・潮芦屋浜



芦屋体操第二・芦屋神社

山村幸則 Yukinori Yamamura

1972年兵庫県神戸市生まれ。1994年大阪芸術大学芸術学部工芸学科陶芸コース卒業。2005年国立オーストラリア芸術大学芸術学部大学院修士課程修了(ノルウェー王国)。その後、様々な国や地域にて滞在制作を行い、土地の歴史や文化、人々との出会いや交流の中から、素材や表現方法を模索し、作品を具現化。その過程と作品を介して生まれる多様な関係性、繋がりを大切に考えている作家である。

寄贈プロジェクトのプロセス

ステップ1 「考える/企画」



具体的なプランを会員の皆さんとともに考え、皆さんの合意のもと寄贈候補作品を決定し、募金目標額を設定します。

ステップ2 「集める/募金」



さまざまな手段で作品購入のための寄付を募ります。目標金額に達成すると、取り扱いギャラリーあるいは美術作家から作品を購入します。

ステップ3 「贈る/寄贈」



美術館において、作品の寄贈受け入れを審査する会議にかけられます。承認を得た後、正式な美術館のコレクションとなり、当会による贈呈式を行います。

山村幸則作品寄贈プロジェクトへご協力ください

特典：美術館に作品を寄贈の際、目録にご協力者全員のお名前を明記いたします。匿名希望の方はその旨をお申し出ください。

協力方法：1口 5,000円

1口以上、ご賛同、ご協力をお願いいたします。ご送金は下記までお願いします。

振込口座：三菱UFJ銀行

出町支店 普通 0873184

名義：美術館にアートを贈る会

ご送金後、以下の3点を事務局までお知らせください。

- 1 お名前(漢字、よみがな)
- 2 メールアドレス または ご住所
- 3 ご協力プロジェクト名(山村幸則作品寄贈プロジェクト)

ご連絡先は経過報告など、事務局よりのお知らせのみに使用いたします。

*クラウドファンディングによる募金活動も予定しています。詳細は当会ホームページをご覧ください。

山村幸則作品寄贈プロジェクト収支予定

●募金目標総額 ¥2,200,000 ●支出総額 ¥2,200,000 内訳：作品購入費 ¥2,000,000 / 広報用印刷物等製作費 ¥80,000 / 関連イベント開催費 ¥100,000 / 事務管理費(通信交通費を含む) ¥20,000

活動実績、サポート会員・メール会員の入会方法は当会ホームページをご覧ください。www.art-okuru.org

美術館にアートを贈る会 事務局 〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 アートコートギャラリー内 info@art-okuru.org